

CASBEE®広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

[使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)]

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広島地区独身寮の統廃合および新設	階数	地上10F
建設地	広島県広島市南区小磯町174-16	構造	RC造
用途地域	工業地域、法22条区域	平均居住人員	173 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	飲食店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年12月 予定	評価の実施日	2025年1月22日
敷地面積	20,517 m ²	作成者	株式会社フジター級建築士事務所 栗田 敦司
建築面積	4,139 m ²	確認日	2025年1月22日
延床面積	29,017 m ²	確認者	株式会社フジター級建築士事務所 栗田 敦司



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.8 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)			
Q 環境品質			
Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.4	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.4	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.7	Q のスコア= 3.2
LR 環境負荷低減性			
LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.3	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.0	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.7	LR のスコア= 3.7

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.7		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 4.0	スコア= 3.1	スコア= 3.0
設計の計画段階に配慮した事項 日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4を超える / BEI=0.8以下 / エコマテリアルの採用 (断熱材、木材・プラスチック再生複合、ビニル系床材)、LGS工法の採用 / ライフサイクルCO2を参照値より抑制	設計の計画段階に配慮した事項 適切な量の自転車置場・駐車スペースを確保、荷捌きスペース確保、駐車場への導入路において歩行者・車・自転車の同線を分離	設計の計画段階に配慮した事項 主要内装仕上に更新間隔の長い材料を選択、給排水配管の更新間隔に配慮して主要な用途上位3種の2種以上にC以上を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される